

第14回東日本クラブセブンズ2023 実施要項

1. **名称** 第14回東日本クラブセブンズ2023
2. **主催** 関東ラグビーフットボール協会
3. **主管** 埼玉県ラグビーフットボール協会
4. **日程** 2023年5月4日(祝)
5. **場所** 熊谷荒川緑地グラウンド
6. **出場チーム** 都道府県協会推薦クラブチームまたは選抜チーム及び関東協会クラブ委員会推薦チーム
7. **参加資格**
 - (1)選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加は認めない。
(但し、大会実行委員会が認めた代表チーム選手等は除く)
 - (2)2023年4月30日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会にチーム登録されたクラブチーム。
 - (3)出場クラブは、公認コーチ(新スタートコーチ以上)によって統率されており、安全推進責任者が在籍していること。但し、上記各都道府県協会承認の選抜チーム等は除く。また、参加にあたっては(公財)日本ラグビーフットボール協会通達の「新型コロナウイルス感染症防止に向けた対策」「ラグビートレーニング再開ガイドライン」遵守のこと
8. **選手資格**
 - (1)本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守し「競技者個人登録」を完了した者に限る。
 - (2)他のチームとの二重登録は認めない。(選抜チーム選手は除く)
 - (3)公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。
 - (4)その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
 - (5)各チームは選手兼任でない「チーム連絡責任者」を1名選出すること。この者が中心となって当日のチーム統括及び責務を負う。
9. **競技規則**
 - (1)WR 制定の「競技規則(2022-2023)」<7人制競技規則>による。
 - (2)試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分以内)とする。
 - (3)同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。
 - ①トライ数の多いチーム。
 - ②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
 - ③上記で決定できない場合には抽選による。なお、決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。
※リーグ戦実施の場合は、
 - ①勝ち数の多いチーム。
 - ②負け数の少ないチーム。
 - ③勝ち数・負け数が同じ場合は、当該チームでの勝利チーム。
 - ④③で決定できない場合はリーグ戦全試合の総得失点差。
 - ⑤総得失点差が同数の場合は抽選による。
10. **罰則**

本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)、及び関東協会理事会において裁定する。
11. **顕彰**

優勝チームは表彰する。

12. 費用

- (1)大会参加料＝20,000 円
- (2)その他交通費等、試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

13. 申込手続き等

所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、4月12日(水)までに下記宛先にメールにて送付してください。

(必着、申込順) 参加チーム数は最大で16チームまでとします。

後日、参加チームには競技者個人登録用紙、スポーツ安全保険加入の確認をさせていただきます。

関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ運営担当

・小野芳博(携帯:090—3434—2415)

アドレス chiro12ono@gmail.com

・萩原眞次(携帯;090—3341—3136)

アドレス shinh8140@nifty.com

14. 問い合わせ先

大会に関する問合せは、下記までお願いいたします

関東協会クラブ委員会

委員長 三宅裕泰(携帯;090—5820—5514)

アドレス;h-miyake@outlook.com

なお、関東協会事務局では問い合わせに対応していません。

<参加上の諸注意>

1. 大会実施細則

- (1) 試合形式は、参加チーム数により別途大会実行委員会にて決定する。
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替は5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から第三ARまたは本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 第1試合の30分前に、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェック後、原則選手は終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) **出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、靴下(足・脚を覆う袋状の衣類)を着用すること。**
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。(ジャージごとの背番号の変更は可)
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、<WR/IRBマーク>の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、WRまたはIRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウエアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) 規定外のスパイクは着用できない。
また脚の内側に縫い目が一本入った綿混紡のロングタイツ、または、レギンスを、パンツ、および、ソックスの下に着用することを認める。(色については上記に準じる)

2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなしに注意してください。
 - ・ 靴下はきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
 - ・ パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
 - ・ ジャージのエリを内側へ折り込まない。
 - ・ ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
 - ・ 試合会場への往復の身だしなみに気をつけること。
- (2) タッチジャージ及びインゴールジャージはジャージ、パンツ、靴下、スパイクを着用すること。
- (3) 水係り、ボール係りはスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をすること

- * 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛て連絡する。
- * 組み合わせは、参加チーム数によって変動する。
- * 尚、本年度大会は、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況及び参加チームが少数の場合は中止になることを留意戴きたい。